社会福祉法人　創和の事業

・就労継続支援Ｂ型事業所
・就労定着支援事業所
　創和ユニット　入間市久保稲荷 1-27-4
　TEL/FAX 04-2963-3927
　厨房　TEL 04-2946-7855
・就労継続支援Ｂ型事業所
　満天工房　入間市東町 1-10-3
　TEL/FAX 04-2968-7341
・地域活動支援センター　つどい
　入間市豊岡３−８−５ あたご坂ビル 201
　TEL/FAX 04-2964-2117
・共同生活援助事業・自立生活援助事業
　東町ホーム　TEL 04-2965-0370
・相談支援事業所　創和
　入間市東町 1-10-3
　TEL　04-2946-9563
　FAX　04-2968-7372
・入間市障害者就労支援センター　りぼん
入間市役所３階　TEL 04-2901-7088
　FAX 04-2966-6791
・ゲストハウス　むつみ
　飯能市小久保 264-1
　TEL080-7566-6671
・法人本部　入間市久保稲荷 1-27-4
　TEL/FAX 04-2965-9978

創和後援会 収支報告

2024 年度も多くの方々からご協力をいただき、ありがとうございました。
この間に 10 名(15 口)の方々から、後援会会費をいただき右記のように集計できましたのでご報告いたします。尚、後援会費とは別に、多くの方々から寄付金もいただき、感謝しております。

皆様のご協力により、創和も大きく育ちました。今後も皆様の期待にお応えできるよう、一層の努力をしてまいりますので、本年度も皆様の温かいご協力をお願い申し上げます。

収入の部

科　目	金　額	備　考
後援会費収入 銀行金利他	30,000円 38円	
前期繰越金	57,514円	
合　計	87,552円	

支出の部

科　目	金　額	備　考
振込み手数料 会費分法人へ寄付	3,650円 30,000円	
次期繰越金	53,902円	次期募集時の経費として繰り越します。
合　計	87,552円	

令和7年5月1日　社会福祉法人創和　後援会　事務局

後援会費及び一般寄付のご報告

＊＊ 皆様の温かいご協力に感謝いたします　大切に使用させていただきます ＊＊

令和6年12月26日～令和7年4月25日

この間に6名の方と1クリニック、1団体および1企業からの寄付金・後援会費などで、6，060，000円、他に多数の方々から寄付品等のご協力をいただきました。ご協力いただいた方々のお名前を掲載させていただきます。

＊殿塚正雄、山岡信幸、小林輝子、平井弘子、石﨑廣子、守屋朝夫(狭山ヶ丘クリニック)、
民生児童委員協議会障害者部会、株式会社磯野商会、１名の匿名の方
（順不同、敬称略）

ー寄付金を募集しています－

＊＊寄付金など、常時募集していますので、皆様の温かいご援助をお願いします＊＊
後援会・寄付の振込先口座：ゆうちょ銀行　００１６０－２－５９１７０８
他銀行からの振込：ゆうちょ銀行　ゼロイチキュウ店　当座預金　０５９１７０８
銀行振込は、埼玉りそな銀行　入間支店　普通口座　４００５７４８
（シャカイフクシホウジンソウワリジチョウイワサキヒロシ）

No.’105-　2025/5 発行

社会福祉法人創和 創　和　便　り

こころの病を　経験した人も　していない人も
ともにたまものを　分かち合い　幸福と尊厳を　とり戻そう

二投流

理事長　岩崎廣司

お米をはじめすべての原材料、電気、ガス代が大幅にアップし賃金がアップしても家計は火の車から抜け出せない状態が続いています。利用者の皆さんはこのような状態の中で工夫をして生活しています。

また、日本の政治は「少数与党」の体制となり国会は従来の安定与党時代の取り進めと決め方が大きく変わりました。

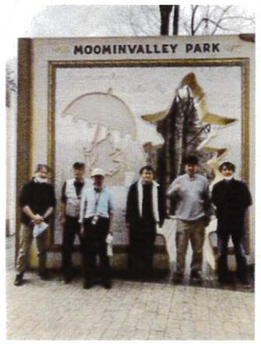
しかし、そのような世の中で、プロ野球界では、投手、打者と固定してきた投打の役割を大谷選手が二投流で従来の固定概念を大きく変えて活躍して、世界中から称賛されて野球界が変わりました。

法人も同じく荒波にさらされていますが、これからの法人の経営、支援のあり方については、従来の支援、経営手法の踏襲だけではのりこえられません。

これからは、視点を変えて、良いところを伸ばし「できないこと」ではなく「できること」に着目して将来に向け「従来の固定概念、手法」に限られることなく現場では、お互いに伸ばすことが必要だと思います。個人でも、職場でも一度にたくさんの課題に直面すると混乱します。
目標を定め、要点を絞りわかりやすく明確に伝え行動することが必要だと思います。

レストランむつみは3月をもって閉店致しました。
民泊及びお弁当注文は行っておりますので、皆様のご利用をお願いします。

つどい花見ランチ

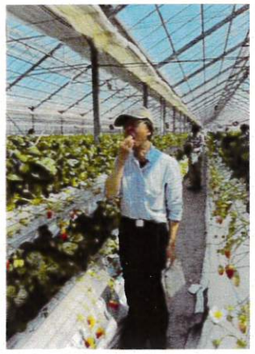


つどいの皆で 3/13 にむつみとムーミンバレーへ花見ランチと散策に行って来ました。
河津桜は咲き始めでしたが、梅や馬酔木が満開でした。

ユニット・満天工房でフードバンクのフードドライブに参加しています。
不要な食料品は、是非寄付お願いします。

ユニットいちご狩り

待ちにまったいちご狩り🍓 美味しく頂きました。



ユニット 彩の森公園ピクニック

お弁当をみんなで食べ、お散歩を楽しみカメさん・鯉さんに癒されました。

新入職員紹介

創和ユニットに配属になりました高原聡です。
前職では、作業所やグループホームで働いてきました。
これからは、新しく出会うおひとりおひとりとの関係を大切にし、創和の歩みの中で培われたものを学びつつ、やっていきたいと思います。よろしくお願い致します。

３月より入間市障害者就労支援センターりぼんに入職いたしました原健と申します。
皆様のお役に立てればと思います。 よろしくお願い致します。

退職した職員さん
お疲れさまでした。

小笠原さん
天野さん
市川さん

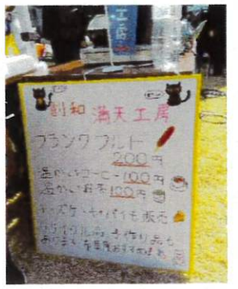
編集後記

令和七年度がスタートし二カ月程経ちました。創和職員の中でも入職、退職、事業所間での異動などがあり、四月のスタート時は新しい雰囲気に戸惑いを感じた方もいらっしゃったかもしれません。しかしながら、各事業所とも日々の作業や対話を通じて徐々に柔らかくあたたかい雰囲気になってきているように感じます。

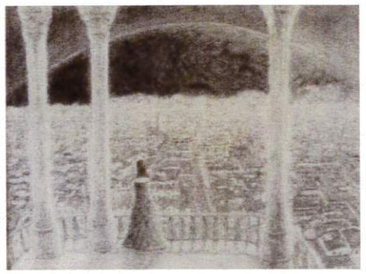
冬から春、そして夏になるまでの季節の間は、一日の中でも寒暖差が激しく、昨日と今日の天気がガラッとかわることもしばしばあります。これからどんどん日中日差しも強く猛暑になることも予想されるこの時期こそ、体調を崩しやすいので身体をいたわることはもちろん、心もいたわって元気に毎日過ごしていただきたいと思います。安定した体調の為に、基本的な睡眠や食事、適度な運動を大切にしていきましょう。

センターまつり

天候が心配されましたが、さわやかな青空の下、コロナ以降久しぶりにセンター祭りが開催されました。メンバーさんの参加もあり盛況でした。
ユニット弁当、むつみのパイ、ケーキ、満天工房のフランクフルト、どれも完売となりました。



メンバーさん 作品展



満天工房 Ｙさん作

満天工房 教授さん作

使わなくなったものを生まれ変わらせました。
満天工房 西澤さん作

レシピアイデア
・お茶とリンゴを使った冷やし中華
・ライム、酒粕を使った冷やし中華、またはオムライス
・タレはゴマみそにスイカ、レモン、夏みかんを使う
・チャーシューではなく、シーチキンを使う

あとはコックの腕次第・・・

満天工房 SO 信之

「流行歌」分析 I
迷猫
今流行りの HIPHOP ユニットががなってる。手を振り上げ、足を踏み鳴らして。
影が二つも三つも重なって、貌が何度も入れ替わり。
でも何を言ってるかは、ちゃんとわかってる。
感じている「痛み」を「俺」のせいにする。
痛みで込み上げて来る「怒り」を「俺」に押し付ける。
痛みや怒りでみっともなく自分をなくしている「汚らわしい魂」は、すべて「俺」なのだと思う。
そうして、鏡を覗くと、自分そっくりの「俺」がいる。
鏡の中の「俺」が悪魔のようににやにやしながら、親指を突き上げている。
「全部、俺のせいにすればいいじゃん。それが一番楽だろ？」

「流行歌」分析 II
迷猫
人間には、心の前に体がある。
体に生まれる気持ちには、形がない。
それを音符に変えたり、言葉にすることがどれだけ難しく、怖いことか。
でも、自分の鼓動をメロディーにし、湧き出してくる気持ちを言葉に変えられたなら、それは繋がり歌になり、ささやかなはじまりを告げる。
自分が生きていくことを認め、もやもやした気持ちを閉じ込めず、その思いを声にできたら、誰かに届き、響きあう声を聴くことになる。
人と分かり合うことは、難しい。でも、この世界に「孤独な声」を響かせられたなら、どこかで誰かが聞いてくれている。聞いてくれた人は、それに合わせてその人の「孤独な声」を響かせ、他の同じ境遇の人もつられて「孤独な声」を響かせる。「孤独な声」はいつの間にか「響きあう声」になっていく。自分だけが「窓の中」で孤独である訳ではないことをその響きが教えてくれる。